

高天原の天照大神は
大國主神が治めている地上の國を
自分の子に支配させようと
使者を遣わす

※建御雷神＝武の神として鹿嶋神社の祭神として祀られる

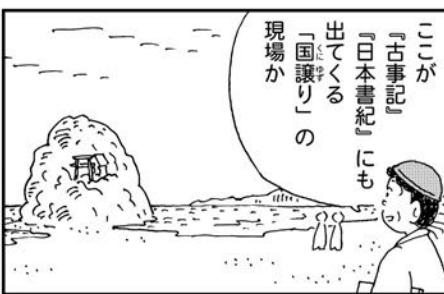
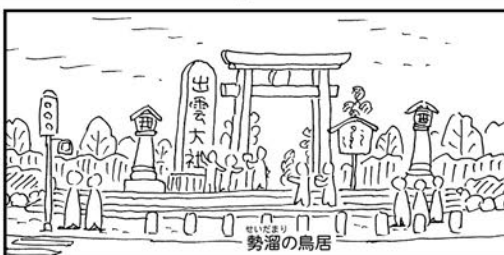
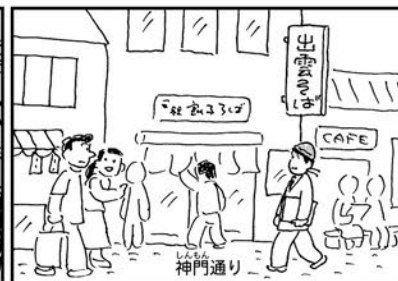
日本
武道
風土記

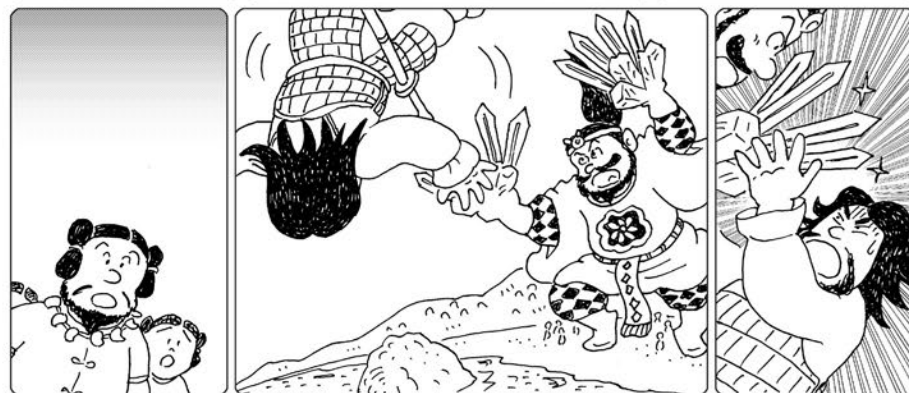
相撲ロマンの地 出雲・隠岐

【第一回】神々の力競べ

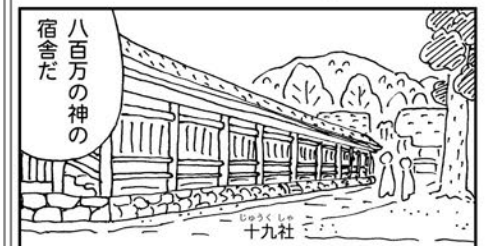
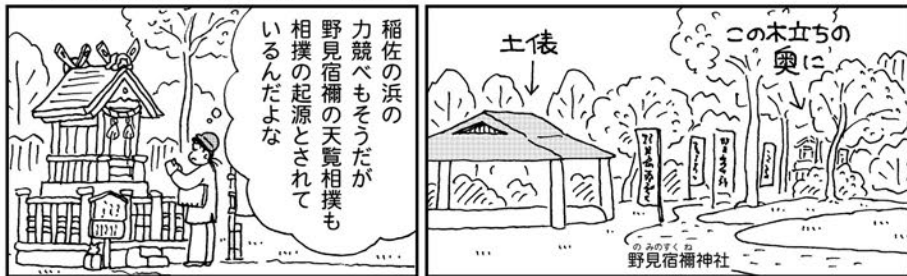


取材とマンガ 田代しんたろう





日本武道風土記



※勸進相撲は寺社の造営・修復に関わる奉仕を目的とした興行相撲



江戸時代のものですが
出雲大社の
「三月会神事図屏風」にも
技芸としての相撲が
描かれています

興行的に
なるんですね

それが技芸として
寺社などの奉納相撲や
勸進相撲に変化する

相撲節は
農耕儀礼と
豪族たちの
服属儀礼の
両方の要素が
あったで
しょうね



島根出身の唯一の横綱
陣幕久五郎

なるほど
相撲王国



相撲史上最強と言われる
電雷電右衛門

江戸時代松江藩には
雲州力士と呼ばれる
多くの抱え力士が
いました



美保神社の當為知相撲

武良祭の神相撲

多久神社のささら舞の後の相撲

美田八幡宮の神の相撲

島根県には
競技ではない
神事としての相撲が
多く伝えられて
います



特に隠岐の古典相撲は
競技でありながら
神に奉納することと
集落が一体となった
盛り上がり特別です

隠岐には
中世的な地域体制が
残っているとも
言えますね

期待を胸に隠岐へ向かった

ふむ
ふむ



受付を入ると中央ロビーに

古代出雲歴史博物館



2000年に
発見された
巨大宇豆柱だ

この柱なら
相当大きな
神殿が...

大国主神が
希望した
とおりに



情報交流室

鎌倉時代の本殿の
5つの推定復元要素



いろんな学者が
想像をめぐらして
いるんだ

稲佐の浜での力競べは
神話の世界ですし
野見宿禰の天覧相撲も
説話的要素が強いですが
古代から全国の相撲人を集めて
宮中で相撲を行う相撲節が
記録も確かです

なるほど
学芸員の方
らしい見識

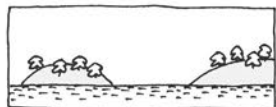
古代出雲歴史博物館
学芸員 品川知彦さん

平安時代の本殿の
復元模型

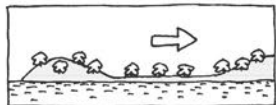
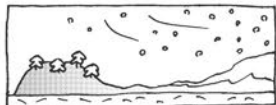
※杉には大きく分けて、太平洋側の「オキナシキ」、日本海側の「ウラシキ」、九州の「ヤウシキ」の3タイプがある。

隠岐と本州の「ウラスギ」物語

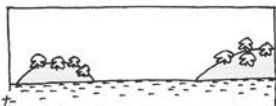
元々は海を隔てて
隠岐にも本州にも
生育していたウラスギ



約2万年前の
最終氷期に入ると
海水面の低下で
隠岐は島根半島と
陸続きになるが
寒く乾燥した気候に
適応できない杉は
本州域では絶滅し
海に突き出た半島の
隠岐にのみ生き残る



その後、温暖化にともない
隠岐で生き延びた杉が
まだ陸続きになっていた
隠岐海峡を通して
本州日本海側に広がっていった



遺伝子
研究で
説明され
たんだ



そんな
環境だから
動植物にも
隠岐固有種が
多い



オキサンショウウオ



オキノウサギ



オキシャクナゲ

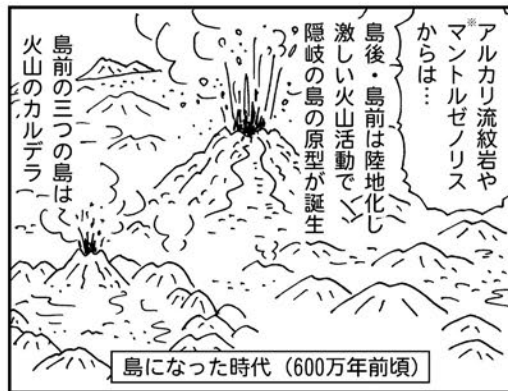


中村のかぶら杉
岩倉の乳房杉
と合わせ
「隠岐三大杉」と
呼ばれています



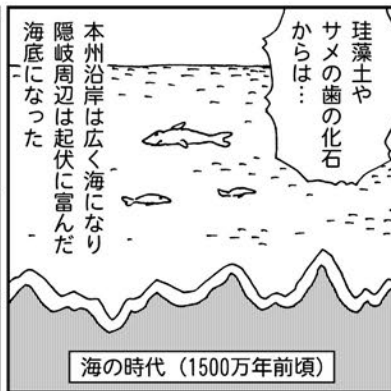
でも
氷河期からの
歴史を考えると
わずかな期間かも
もしれないなあ

周囲約20m
樹齢千数百年
かあ



島後・島前は陸地化し
激しい火山活動で
隠岐の島の原型が誕生

島になった時代 (600万年前頃)



珪藻土や
サメの歯の化石
からは…
本州沿岸は広く海になり
隠岐周辺は起伏に富んだ
海底になった

海の時代 (1500万年前頃)



氷期・間氷期の
サイクルから…
海水面は下がり
島根半島と
隠岐群島の間は
広い平原となり
ナウマン象などがいた

寒冷な時代 (1万8000年前頃)



島後の玄武岩
から…
水河期時代
海面が低下し
島根半島から伸びた
半島の一部となり
島後の火山からは
玄武岩溶岩が噴出

大きな半島の時代 (100万年前頃)



隠岐の生い立ちは
日本列島の誕生と
連動しているんだなあ



隠岐と本州の間の海峡は
現在も水深が70〜80mと浅く
これまでに何度も
陸地になっているのです

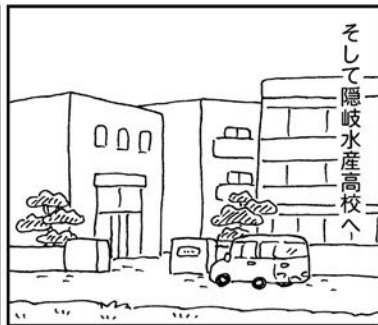


その後
地球温暖化による
海面上昇が
再び島根半島と
隠岐を引き離し
現在の島になった



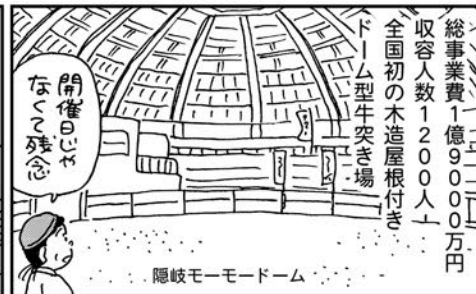
出雲が神話で
日本の起りを
語っている
のに対して
隠岐は地質学で
日本列島の創世を
伝えているんだ

※マントルペリリス・マグマが地表へ噴出するまでの間に取り込まれ運ばれた岩片のこと



まさに隠岐らしく
海を通して
自然に向き合う人材を
育てる学校だ

そして隠岐水産高校へ



開催の日に
なぐり残念

総事業費1億9000万円
収容人数1200人
全国初の木造屋根付き
ドーム型牛突き場



■隠岐水産高等学校の学科構成■

海洋システム科

海洋テクノ
コース

漁業や船舶に必要な知識・技能を学び、漁業生産技術者や水産関連従事者、船舶職員を目指す。資格/海技士(航海)

エンジニア
コース

船舶機関の基礎や操作・保守管理を学び、船舶職員を育成する。海技士のほか陸上産業関連の資格取得も可能。

海洋生産科

食品生産
コース

水産物の有効な利用、食品の製造や管理の基礎的な知識・技能を学び、食品製造関連の技術を修得する。

資源生産
コース

魚介類の養殖や増殖、海洋環境や沿岸漁業などに関する知識・技能を学び、栽培漁業関連の技術を修得する。

専攻科

漁業課程と機関課程があり、船舶の航海士、将来の船長、機関士、将来の機関長を目指す。就業年限は2年。

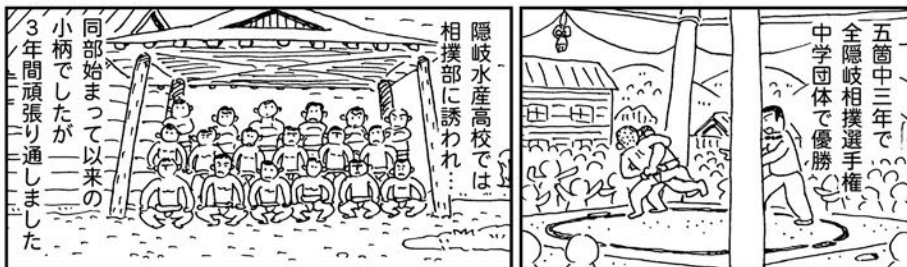




※隠岐水＝隠岐水産高等学校の地元での呼び名



※大巾相撲の化粧回しのごとく



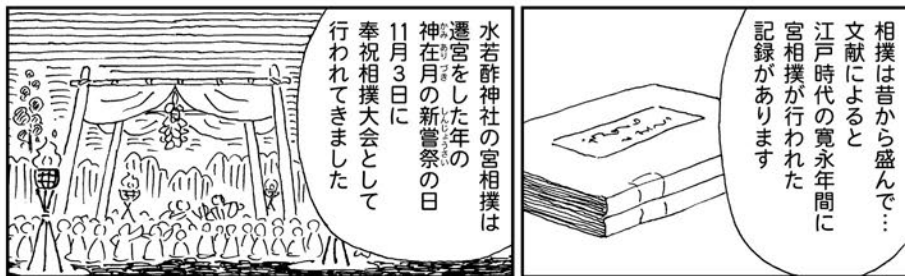
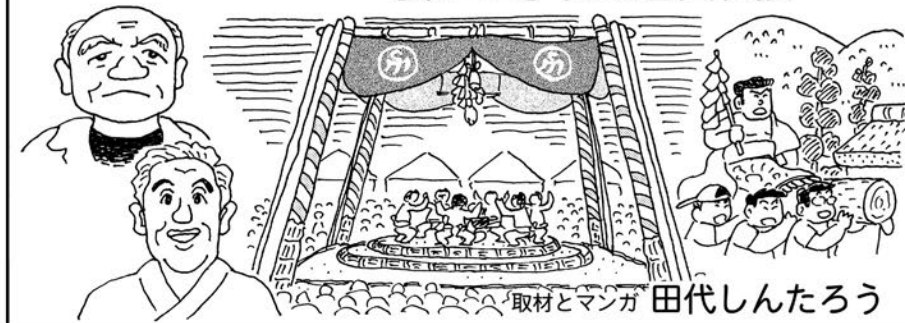
※春日野親方元横綱・栃錦



日本武道風土記

相撲ロマンの地 出雲・隠岐

【第三回】 隠岐古典相撲





忌部宮司も花相撲として
横地治男氏子息の龍男氏と
取り組みが組まれた

第一回隠岐古典相撲大会
昭和47年(1972)11月3日~5日
水若酢神社境内特設土俵

これが
隠岐古典相撲



開催約1ヶ月前に
座元と寄方の合同会議で
正式に番付が決定

開催が決まると
番付編成会議で
役力士の選出
座元内、寄方内で
各地区の大巾会が
候補を立て協議
会議は夜を徹して
紛糾するのが常

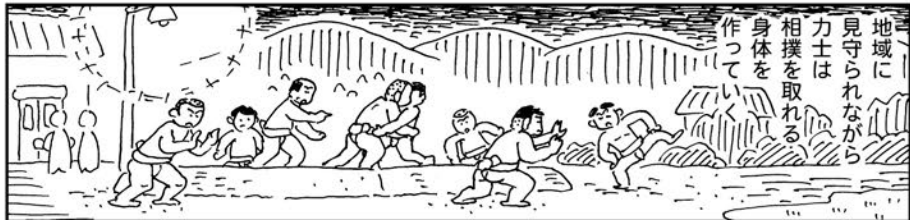
これが
隠岐古典相撲



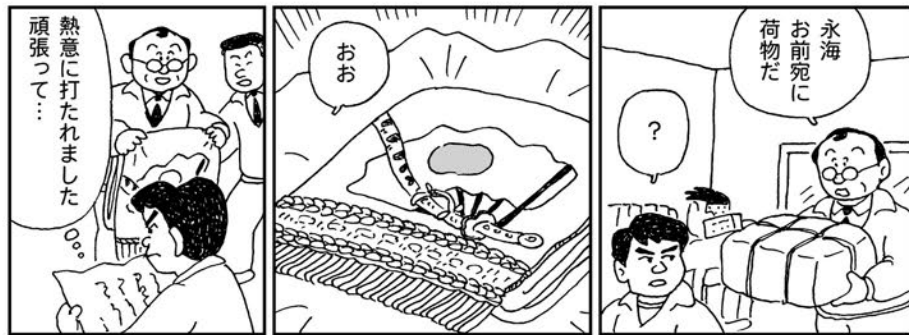
稽古を終えた
力士たちは
相撲談義に
花を咲かせながら
地域の人々手作りの
食事を食べ
酒を酌み交す

公民館では
地域の女性たちが
食事を準備
「やこい」

この頃から
各地区で「地取り」と呼ぶ
毎晩の稽古が始まる
かつての役力士が
出場力士に稽古をつける



地域に
見守られながら
力士は
相撲を取れる
身体を
作つて



熱意に打たれました
頑張つて...

おお

永海
お前宛に
荷物だ
?



これを契機に
五箇以外の各地区でも
相撲復興運動は盛り上がった

五箇村相撲大会の優勝者に
この化粧回しを一年間預け
村内横綱の称号を(一)
贈ることになった

うう...
親方!!



大会名は...
「隠岐古典相撲」

諸君
隠岐で再び
相撲の志気を
高揚させよう

その頃
横地治男氏の呼びかけで
往年の名力士
相撲愛好家らが鳩合
昭和46年(1971)11月23日
「隠岐古典相撲大巾会」発足



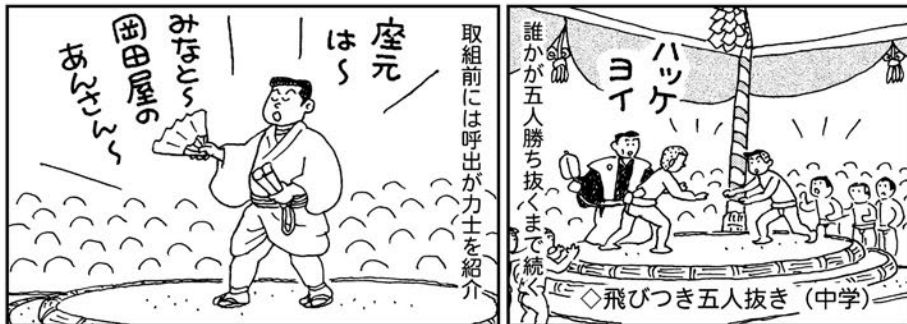
第一回大会は
水若酢神社
大鳥居竣工奉納
として
異議
なし!

折しも
水若酢神社では
樹齢700年の松が倒れ
大鳥居が損壊
建て替えることに

折しも
水若酢神社では
樹齢700年の松が倒れ
大鳥居が損壊
建て替えることに

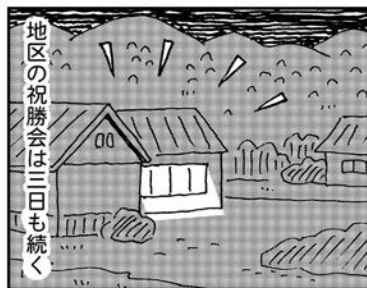
※祝行事があった地域が「座元」、それ以外の地域が「寄方」

※横地治男「隠岐出身の実業家。「タニシカ」創業者。島根県立隠岐商船水産学校卒業。



隠岐古典相撲の歴史

第1回	昭和47年(1972)	水若許神社大鳥居竣工奉納	水若許神社境内特設土俵
第2回	昭和48年(1973)	伊賀正神社夜の宮祭奉納物故相撲先駆者追善供養	伊賀正神社特設土俵
第3回	昭和49年(1974)	都万村内小学校開校百周年記念祝賀	都万小学校特設土俵
第4回	昭和54年(1979)	隠岐国分寺鐘樓堂落慶	隠岐国分寺境内特設土俵
第5回	昭和55年(1980)	隠岐古典相撲大巾会結成10周年記念武良大会	中村福祉館横特設土俵
第6回	昭和58年(1983)	水若許神社本殿葺替工事竣工祝賀奉納	水若許神社境内特設土俵
第7回	昭和63年(1988)	主要地方道西郷・都万・五箇線道路災害関連工事竣工祝賀奉納	都万村常設土俵
第8回	平成3年(1991)	西郷町立西郷小学校、西郷町立武道館新築竣工祝賀奉納	隠岐島文化会館内特設会場
第9回	平成4年(1992)	五箇村立五箇中学校改築竣工祝賀奉納	五箇中学校屋外運動場特設土俵
第10回	平成11年(1999)	鏡子ダム竣工記念	鏡子ダムサイト特設土俵
第11回	平成13年(2001)	水若許神社遷宮奉祝記念	水若許神社境内特設土俵
第12回	平成18年(2006)	新隠岐空港開港祝賀奉納	空港ふれあい公園内特設土俵
第13回	平成19年(2007)	島根県立隠岐水産高等学校創立百周年記念祝賀奉納	隠岐水産高等学校特設土俵
第14回	平成24年(2012)	新隠岐病院開院祝賀奉納	隠岐の島町総合体育館駐車場特設土俵



※正三役の前に張出が置かれることも